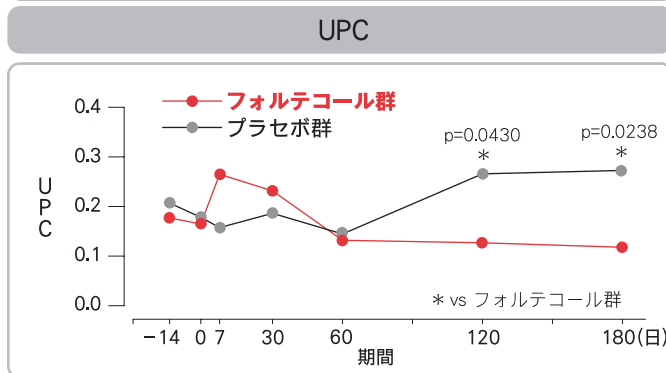
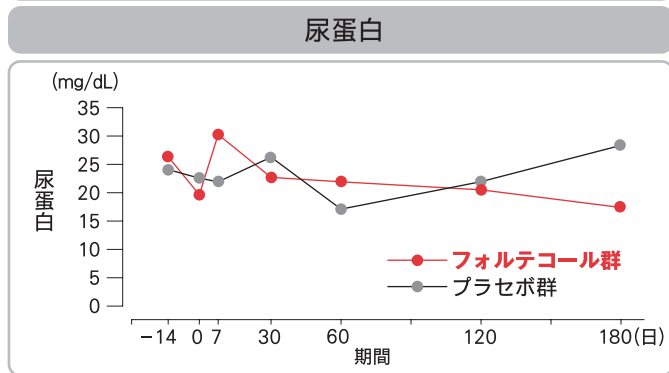
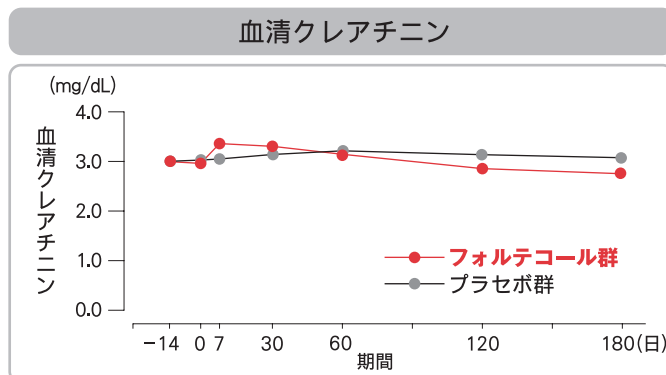
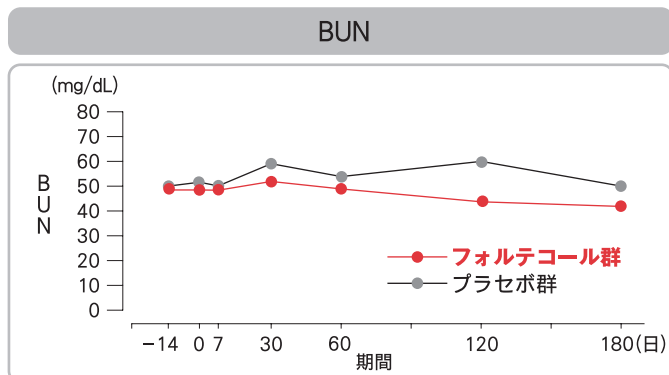




猫の慢性腎不全に対する有効性

フォルテコール群はプラセボ群より、UPC (尿蛋白/尿クレアチニン比) の上昇を有意に抑制しました。



出典: Mizutani H, et al.: J Vet Intern Med, 20: 1074-1079, 2006

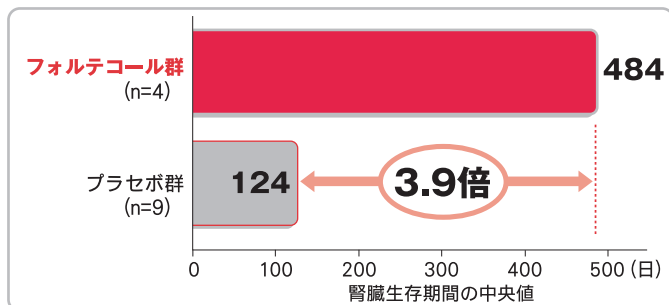
対象: 慢性腎不全の猫61頭

方法: フォルテコール0.5~1.0mg/kg (n=33) およびプラセボ (n=28) を1日1回180日間投与 (プラセボ対照二重盲検比較試験)

猫の重症 (UPC > 1) 慢性腎不全に対するフォルテコールの有効性

フォルテコール群はプラセボ群と比較して、腎臓生存* 期間を3.9倍延長します。

重症**例の生存期間の中央値



* 腎臓生存

慢性腎不全が原因で、透析または安楽死を必要としたか、死亡したもの。または血漿クレアチニンがベースラインと比較して1.4mg/dL以上上昇したもの。



対象: 慢性腎不全の猫193頭

方法: フォルテコール群 (0.5~1.0mg/kg/日) およびプラセボ群を900日まで追跡調査

出典: BENRIC Study, King J.N. et al.: J.Vet.Intern.Med. 20: 1054-1064(2006)

■ 効能・効果

犬: 僧帽弁閉鎖不全による慢性心不全の症状の改善
猫: 慢性腎不全における尿蛋白の漏出抑制

■ 用法・用量

犬: 体重1kg当たり塩酸ベナゼプリルとして0.25mg~1.0mgを1日1回経口投与する
猫: 体重1kg当たり塩酸ベナゼプリルとして0.5mg~1.0mgを1日1回経口投与する

